

## ●イベント紹介

### 第18回企画展

「ツノ出せ、ツメ出せ、キバを出せ」

平成15年3月15日(土)～5月18日(日)

### 友の会 企画展展示解説会

日時:平成15年3月22日(土)午後2時30分～午後3時30分

解説者:高桑学芸員 場所:企画展示室

### 第18回企画展記念講演会 「ハクジラを追って北極海へー世界のクジラたちに会いに行くー」

日時:平成15年3月30日(日)午後1時30分～午後3時30分

講師:水口博也先生

(世界の海をフィールドに写真集を数々発表している写真家、科学ジャーナリスト)



ウインタレリウム



## 北川さん親子 クジラの化石発見

友の会会員の北川道啓くん(小学生)が、昨年の12月、吉井町鑛川の多胡橋の下流の河原から、クジラの化石\*を発見しました。お母さんの北川真理子さんが博物館ボランティアでもあり、

発見の当日、博物館へ連絡して化石の含まれるノジュールを採集しました。道啓くんは、お父さんの恭史さん、弟の聖治くんと友の会の化石採集会に参加したことがきっかけとなり、家族で化石探しが始まり、今回の大発見につながりました。また、上毛新聞の発行している季刊誌「上州風」(書店販売840円、3月31日発行予定)の特集「海だったころの群馬 化石が語る世界」で、博物館の長谷川館長、高桑・木村学芸員とともに、北川さん親子の記事が掲載されることになりました。

\*約1100万年前～1300万年前のハクジラ類化石。現在下顎骨と4本の歯などが確認できる。標本を含むノジュールには、他の生物と思われる骨も見られる。今後クリーニングを進め、同定していくが、現在のマイルカ類の祖先と考えられるケントリオドン類の歯とよく似ている。

(教育普及課 木村学芸員)



クジラ化石の頭部



マイルカ

## 会員の声

過日友の会事務局で「ルーシーの膝」の会員販売を戴き、ありがとうございました。

この著書は、人類学の専門書と思われる項目もありましたが、訳者馬場悠男氏の14ページにわたる解説と群馬県立自然史博物館の「ヒトの起源と進化」についての展示と解説を基盤にして、読破し理解することができました。そこで改めて群馬県立自然史博物館のDコーナー「自然界におけるヒト」の展示と解説は国立科学博物館のものに比べて、勝るとも劣らないものと確信しました。

今後も「ヒトの起源と進化」について興味をもって勉強を続けて行きたいと思っています。皆様のご健康とご活躍を祈念しております。 大山 隆昌 (14-22)

※「ルーシーの膝」はショップで販売しています。 定価2,100円 会員価格 1,800円



### 平成14年8月6日以降の入会者紹介(敬称略)

#### ■個人会員

高橋 久 佐藤 功子 大塚 稜也 斉藤由紀子

#### ■家族会員

町田 真智 岸田 浩 田村 利光 北川 恭史 櫻井 陽子 佐藤 桃子

## 編集後記

前号では、今年度から新たにスタートした、「友の会」主催の植物観察会の報告をしました。今号では、もう一つの新企画であった化石採集会の報告を掲載しました。参加された数多くの会員のご感想を頂き、改めて野外での活動は活気のあるものだと思います。来年度も、より多くの会員の方々の参加が得られるよう企画したいと考えています。

また、友の会博物館等視察研修でも多くの会員の方々の参加があり、さまざまなお意見、ご感想を頂きました。ありがとうございました。

剣持 雅信(友の会通信編集委員)

## 「友の会化石採集会」—— H14年11月10日 実施

## 「1700万年前の貝化石を求めて」

今年度の第2回目となるフィールドワークが下仁田町南野牧で開催されました。さすがに化石のフィールドワークとなると、募集定員がすぐに満員となり人気の高さを実感致しました。当日は、晴天にも恵まれ、25名の会員と事務局3名、講師2名の30名で楽しく実施することができました。講師は、長年西毛地区の化石採集やその普及活動を行っている博物館ボランティアの森平利政氏と博物館の高桑祐司学芸員にお願いし、化石の採集の仕方から化石が堆積した当時の様子なども話していただきました。参加者全員が化石を採集できたことが何よりでした。

## 参加者の声

全員が採集できて良かったです。子供より大人の私の方が夢中になりました。活動時間の2時間は丁度良かったと思います。地元のことでも全然知りませんでした。小学生の時以来で懐かしさを感じました。高校生の時に吉井町の方でサメの化石が採集できるところがあると聞いたことがあります。次回はそこでどうでしょうか。

岡野 宏巳 (14-081)

川に降りていく時、ロープを使っておりるなど、探検の気分が味わえました。子どもは化石が見つかって、とても喜んでいました。機会があったら、また参加したいと思います。

神澤 悟 (14-097)



化石採集会:下仁田町西牧川にて



シラトリガイのなかま

## 「友の会」入会更新手続きを

### I 入会による特典

- ①博物館の入館無料
- ②博物館からの情報配布
- ③諸行事への参加
- ④ミュージアムショップの割引

### II 年会費(一般3,000円、高大生2,000円、小中生1,000円、家族5,000円)

III 現在、友の会会員の方は、更新手続きをして、引き続き入会いただければ幸いです。さらに、お知り合いの方を、ぜひご紹介ください。

### IV 問い合わせ「自然史博物館友の会事務局」 TEL0274-60-1200

## 利用案内

### ■開館時間

午前9:30～午後5:00(ただし入館は4:30)

### ■休館日

毎週月曜日(祝日の場合は火曜日)・年末・年始

### ■観覧料

一般 500円(400円) 高校・大学生 300円(240円) 企画展開催中は別料金

※1.( )内の数字は20名様以上の団体割引

※2.中学生以下・障害者及び付添者1名は無料